

「統合医療」に関する厚生労働科学研究事業

研究事業名	研究者等名	所属研究機関	役職	採択課題名	研究開始年度	研究終了年度
創薬基盤推進研究事業 (創薬総合推進研究事業)	河上 裕	慶應義塾大学 医学部	教授	漢方薬による免疫がん微小環境の改善と作用機序の解明	22	24
	遠山 正彌	大阪大学大学院 小児発達学研究所	研究科長・ 教授	抑肝散の精神機能障害に対する効能解析への科学的・分子生物学的アプローチ	22	24
	水島 徹	慶應義塾大学 薬学部	主任教授	生体防御タンパク質に注目した、漢方薬の作用メカニズムの解明・有効成分の同定と新規治療薬の開発	22	24
	杉山 大介	九州大学 医学研究院	特任准教授	貧血用漢方薬の作用メカニズム解析と有効成分の同定	22	24
	小泉 桂一	富山大学和漢医薬学 総合研究所	准教授	粘膜免疫機能を増強する漢方薬の探索とその有効成分の同定	22	24
	服部 信孝	順天堂大学医学部	教授	漢方薬スクリーニングによる新規パーキンソン病治療成分の同定・その作用機序解明	22	24
	垣塚 彰	京都大学大学院 生命科学研究所	教授	アルツハイマー病予防効果をもつ漢方薬とその有効成分の同定	22	24
	半田 宏	東京工業大学ソ リューション研究機構 ／大学院生命理工学 研究科	教授	漢方薬「熊胆」の作用機序の解明からC型肝炎治療薬の開発	22	24
	鈴木 洋史	東京大学医学部附属 病院・薬剤部	教授・薬剤 部長	漢方薬の作用機序を解明するための研究	22	24
	田中 智洋	財団法人先端医療振 興財団先端医療セン ター 医薬品開発・支 援部門	主任研究 員	柴胡剤・熊胆剤による胆汁酸代謝制御の分子機構の解明と非アルコール性脂肪肝炎(NASH)治療への展開	22	24
	丸山 征郎	鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科	特任教授	漢方薬によるメタボリック症候群の病態基盤「自然炎症」の制御	23	25
川原 信夫	独立行政法人医薬基 盤研究所薬用植物資 源研究センター	センター長	漢方薬に使用される薬用植物の総合情報データベース構築のための 基盤整備に関する研究	22	24	
吉崎 智一	金沢大学医薬保健研 究域医学系 感覚運動病態学	教授	小児反復性中耳炎に対する十全大補湯の有用性に関する多施設共同二重盲検ランダム化比較試験	21	23	
渡辺 賢治	慶應義塾大学医学部 漢方医学センター	センター 長・准教授	主観的個別化患者情報のデータマイニングによる漢方・鍼灸の新規エビデンス創出	20	21	

医療技術実用化総合研究事業 (臨床研究推進研究事業)	関 隆志	東北大学大学院 医学系研究科	講師	自律神経指標と末梢循環の計測による統合医療の科学的評価方法の確立	22	24
	本田 学	国立精神・神経医療 研究センター神経研 究所疾病研究第七部	部長	非拘束開放型脳機能計測を用いた音響療法評価技術の開発	22	24
	鈴木 秀和	慶應義塾大学医学部	准教授	機能性ディスペプシアに対する六君子湯の有効性・安全性の科学的エビデンスを創出するための多施設共同二重盲検無作為化プラセボ対照比較試験	22	24
	掛地 吉弘	九州大学 医学研究院	准教授	大腸癌におけるオキサリプラチンの末梢神経障害に対する漢方薬：牛車腎気丸の有用性に関する多施設共同二重盲検ランダム化比較検証試験(臨床第Ⅲ相試験)	22	24
	渡辺 賢治	慶應義塾大学 医学部	准教授	漢方の特性を利用したエビデンス創出と適正使用支援システムの構築	22	24
	堀口 淳	島根大学医学部	教授	治療抵抗性統合失調症に対する抑肝散の有用性と安全性に関する多施設共同二重盲検ランダム化比較試験	22	24
	済木 育夫	富山大学和漢医薬学 総合研究所	教授	漢方薬によるワクチンアジュバント効果の検討と臨床応用	22	24
第3次対がん総合戦略研究事業	上園 保仁	国立がんセンター研 究所がん患者病態生 理研究部	部長	がん治療の副作用軽減ならびにがん患者のQOL向上のための漢方薬の臨床応用とその作用機構の解明	22	25
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	陳 和夫	京都大学 大学院医 学研究科呼吸管理睡 眠制御学講座	特定教授	肥満残存高血圧合併睡眠時無呼吸患者に対する防風通聖散及び大柴胡湯の治療効果の比較と病態生理の解明	22	24
	田村 功一	横浜市立大学医学部 循環器・腎臓内科学	准教授	肥満を伴う高血圧症に対する防風通聖散の併用投与による、24時間自由行動下血圧及び糖脂質代謝・酸化ストレスの改善効果についての研究	22	24
	水沼 英樹	弘前大学大学院医学 研究科	教授	更年期障害に対する加味逍遙散のプラセボ対照二重盲検郡間比較試験	22	24
免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業	福井 裕行	徳島大学大学院ヘル スバイオサイエンス 研究部	教授	アレルギー疾患感受性遺伝子であるヒスタミンH1受容体遺伝子の発現抑制作用を持つ天然物を用いる治療戦略	22	24
認知症対策総合研究事業	荒井 啓行	東北大学	教授	漢方方剤「抑肝散」によるアルツハイマー病BPSD軽減効果の検証—プラセボ対照無作為化臨床第2相比較試験—	22	24
政策科学総合研究事業 (統計情報総合研究)	渡辺賢治	慶應義塾大学医学部 漢方医学センター	准教授	WHO伝統医療分類からの日本版漢方分類の作成	23	24
	古川 仞	国立大学法人金沢大学 大学院医学系研究科医 薬保健研究域医学系感 覚運動病態学	理事	進行頭頸部癌に対する漢方治療の有用性評価	19	21
	遠山 正彌	国立大学法人大阪大 学大学院医学系研究 科神経機能形態学講 座	教授	抑肝散の示す精神疾患周辺行動改善に対する科学的検証	20	21

地域医療基盤開発推進研究事業	並木 隆雄	国立大学法人千葉大学大学院医学研究院先端和漢診療学講座	客員准教授	根拠に基づく更年期障害治療推進のための洋漢統合医学的エビデンスの構築	20	21
	下山 直人	国立がんセンター中央病院手術・緩和医療部	部長	鍼灸を含めた内因性鎮痛法の機序の解明およびがん緩和医療における臨床的適応に関する研究	21	21
	小田口 浩	北里大学東洋医学総合研究所	研究員	メタボリック症候群に対する漢方薬防風通聖散の臨床的有用性を検討する臨床研究	21	22
	篠原 昭二	明治国際医療大学鍼灸学部伝統鍼灸学教室	教授	緩和ケアにおける鍼灸治療の有用性、適応の評価とチーム医療のためのシステム化に関する調査研究	22	23
	津谷 喜一郎	東京大学大学院薬学系研究科・医薬政策学	教授	東アジア伝統医学の有効性・安全性・経済性のシステムティック・レビュー	22	23
	新井 信	東海大学医学部	准教授	統合医療を推進するための日本伝統医学の標準化	22	23
	鳥居塚 和生	昭和大学薬学部生薬学・植物薬品化学	教授	生薬を用いた東アジア地区伝統医学と漢方医学の構成薬物及び配合比、表記法などに関する比較研究とデータベース作成	22	23
	柴原 直利	富山大学和漢医薬学総合研究所	教授	日本・中国・韓国における生薬と治療処方との異同性に関する国際比較調査研究	22	23
	関田 節子	徳島文理大学香川薬学部	教授	漢方処方配合生薬の安定供給及び持続的品質保持における国際標準化に関する研究	22	23
	元雄 良治	金沢医科大学医学部	教授	ISO/TC249に資するための伝統医学関連の用語・疾病分類・デバイス・安全性確保などの基盤整備研究	22	23
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究	合田 幸広	国立医薬品食品衛生研究所	生薬部長	漢方処方製剤の安全性及び同等性の評価並びに生薬の品質確保と国際調和に関する研究	21	23
	丸山 卓郎	国立医薬品食品衛生研究所	生薬部第一室長	遺伝子及び成分化学情報の多変量解析に基づく生薬及び漢方処方の品質評価法に関する研究	23	24
厚生労働科学特別研究	福井 次矢	聖路加国際病院	院長	統合医療の情報発信等の在り方に関する調査研究	22	22